

# 頌椎ヘルニアの手術を受ける様へ

	手術前日	手術当日・手術前	手術当日・手術後	1日目	2日目
月日	/	/	/	/	/
目標				・リハビリを開始します ・トイレまで歩行できることを目指します	
検査	・全身麻酔の場合、麻酔科に受診します (ただし、休日の場合は別の日に診察します)	・手術が午後からの場合、回診時点滴をします	・手術後に血液検査をします  ・手術後の点滴は翌日まで続きます	・血液検査をします 	
治療				・抗生剤を朝・昼・夕に行います ・症状に応じて神経の腫れを和らげる点滴を 主治医の判断で行います	
処置	・術式によっては手術部位の除毛をします (理容室も自費負担で利用できます) ・カラーの準備がない場合は、採寸し注文します	・早朝(朝6時ごろ)排便を促すための坐薬を使用します ・手術前に弾性ストッキングを履きます	・手術中に尿の管が入ります ・酸素吸入をします ・血栓予防のため足の血流をよくする機器 (AVインパルス)をかけます(翌朝まで) ・手術中に創部に管が入る場合があります	・足の血流をよくする機器(AVインパルス)を かけます(1時間) ※病棟内歩行自立まで ・ガーゼ交換をします	・創部に入っていた管を抜きます
安静			・ベッド上安静です(上向きの体位) 看護師の介助で横向きになれます	・痛みの具合を診て、徐々にベッドを起していきます(30度→60度) また、歩行器歩行まで行います	
食事	・麻酔科医師から食事と水分の制限があります 食事( )まで出来ます 飲水( )まで出来ます			・看護師が腸の動きを確認して問題なければ 朝から全粥軟菜食が出ます ・ベッドを起こして食事が出来ます	・パン・おにぎり食になります 食べやすいようにする為ですが、ご飯にも出来 ます(希望される場合は、看護師に変更を依頼 してください) ・医師の指示により治療食となる場合があります
排泄	・手術後の排泄について説明します		・ベッド上でします	・排便は紙オムツを使用します	・トイレで排泄出来ます
清潔	・入浴又はシャワー、洗髪・爪切りをします			・洗面介助をします  ・身体を拭きます	
観察	・手術前の状態を観察します		・術後の状態を観察します	・1日3回、体温・血圧・脈拍を測ります ・良い姿勢・下肢や足首の運動・体位について 診ていきます	・歩行状態を診ていきます
教育 指導	・看護師が手術や手術後の生活について 別紙を用いて説明します ・必要物品の確認をします ・深部静脈血栓症について説明します ・薬剤師がお薬について説明します ・入院診療計画書をお渡ししますので、署名の上 お出してください ・主治医より手術治療計画について説明します		・AVインパルスについての説明をします ・主治医より手術後の説明があります (手術中、家族は病院内に待機してい てください)	・ベッド上でのリハビリについて説明します ・良い体位について説明します ・床ずれ予防について説明します ・看護師と共にカラーを装着します ・ベッドからの起き上がり方と車イス・歩行器の 使い方を説明します ・一人で横向きになる方法を看護師が説明します	
リハビリ	・リハビリ室にて運動機能を調べます		・足の運動を下図のように始めましょう <足の指と足首の曲げ伸ばし> 	・ベッドから起き上がり、徐々に練習を始めましょう ・横向きになる方法を練習します ・日常生活動作の練習をします (ただし、休日の場合はリハビリ開始日が休日明け となる場合があります)	
説明者					

※状態に応じて予定が変わることもあります。何か質問があれば看護師にお聞きください。

主治医( ) 担当看護師( )

入院負担割合	3割	70歳以上(1割)	70歳以上(2割)	70歳以上(3割)
負担額	約40万~60万円	約150,000円	約150,000円	約30万円

\*入院費は概算ですので診療内容・病状等により異なる場合があります。2022.4.21☆

	3日目	4日目	5～7日目	8日目	9日目	10日目	11～12日目
月日	/	/	/ ~ /	/	/	/	/ ~ /
目標	・病棟内を歩行できることを目指します		・リハビリをすすめて、病院内を歩行でき、また、日常生活動作が安定して行えることを目指します				・歩行状態が安定すれば、退院できます
検査	・コルセットをつけます ・症状に応じて神経の腫れを和らげる点滴を主治医の判断で行います		・首のレントゲン撮影があります (7日目)				・血液検査をします (11日目)
治療	・血液検査をします 		・血液検査をします (7日目) 				
処置	・AVインパルスをします (1時間) ・管を抜いたところ (創) の診察をします ・状態を見て尿の管を抜きます		・院内歩行が安定すれば、弾性ストッキングは脱ぎます ・徐々に歩行距離をのばしていきます			・抜糸をします	・抜糸後の創の状態を診ます
安静							
食事							
排泄	・トイレで排泄出来ます						
清潔			・洗髪します (1回/週) ・身体を拭きます (2回/週)  				・医師の許可があればシャワー浴が出来ます 
観察	・良い姿勢・下肢や足首の運動・体位について診ていきましょう		・1日2回、体温・血圧・脈拍を測ります ・歩行状態を診ていきます				・1日1回、体温・血圧・脈拍を測ります
教育指導	・排便コントロールについて考えましょう		・薬剤師がお薬について説明します 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院内歩行が安定すれば退院出来ます</li> <li>・退院療養計画書をお渡ししますので、署名の上おください</li> <li>・神経症状 (しびれ等) の回復には時間がかかるので、外来で引き続き様子を診ていきましょう</li> <li>・退院に向けて生活に必要な物がないか確認します</li> <li>・退院後の生活面で不安や心配な事があれば看護師におっしゃってください</li> <li>・車の運転など、気になる事があれば個人差があるので主治医の先生と相談しましょう</li> <li>・回復の状態によっては転院を相談する場合があります</li> </ul>			・シャワー浴の方法を説明します
リハビリ	・横向きになる方法を練習します ・ベッドからの起き上がり方と車椅子、歩行器の使い方の説明をします ・トイレの動作について説明します						
説明者							